



# 冬期保育特別号

12月19日発行

2024年度 久宝まぶねこども園 TEL992-2033

秋から冬に一気に様変わりし、厚手の上着が手放せないようになりました。週末になると冷え込みが厳しく、寒波襲来の地域もあり、寒暖差に気を付けなければいけない気候が続いています。

教会では12月1日(日)にアドベントを迎え、7日(土)には、ばら・ほしぐみのクリスマス礼拝、13日(金)には、音楽教室の講師によるクリスマスコンサートとほしぐみの音楽会、17日(火)には、クリスマス会とお誕生会。子どもたちの笑顔と共に園でのクリスマス関連の行事を終えた今、子どもたちの関心は、クリスマスのプレゼントです。ご家庭でもイエスさまのお誕生をお祝いしながら、素敵なクリスマスと年末年始を健やかに過ごしてほしいと思います。

## お知らせとお願い

☆お休みに入る前にロッカーの中の衣類やコットカバー・布団関係は必ず持ち帰ってください。いつも清潔な身支度をしましょう。**コットカバーのゴムが伸びていると手足や首などに引っかかる危険性がある**のでご確認ください。伸びている場合は、ゴムを付け直してくださる様、お願いします。

☆冬場は日が暮れるのが早く、お迎えの時に周りの様子が見えにくいことがあります。車で送迎されている方は、駐車する際は周りの安全に十分に留意し、**必ずハザードランプをつけて**、車が止まる・バックするという事を知らせましょう。また、徒歩や自転車で送迎されている方は、駐車しようと車が止まったり、バックしている時は止まって待ち、お互いが安全に努めましょう。また、普段から、子どもたちに交通ルールや安全指導をきちんと行っていきましょう。\*ハザードランプは周囲に注意を要する時に車体の前後左右に黄色いランプが点滅します。

☆駐車場前の道路は、大きなトラックの通行や送迎の車が駐車するためにバックしていることがあります。**子どもだけが道路に出ることがないようにしてください。通園時子どもだけが歩いているということがないようにしてください。行事を含めて園児が自転車に乗って運転しながらの通園は禁止しています。**

☆平日の7時30分から9時30分、16時から19時までは警備の職員がいますが、朝7時から7時30分、9時30分から16時、19時以降は、子どもたちの安全上門扉を施錠しています。施錠している間に来られた時は、インターホン対応とし、事務所から解錠しますので、しばらくお待ちください。また、門扉を出られる際には呼び鈴を押していただく、門扉を出る合図になりますので事務所より解錠します。出られた後に施錠しますので、**必ず門扉を最後まで閉め、上部のスライドロックもしてください。門扉が閉まっていないと施錠できなくなり、危険につながります。**(警備の職員がいる間は門扉を解錠していますが、子どもだけが出ないように、必ずスライドロックも閉めてくださるようお願いいたします)故障の原因となりますので、門扉をゆらすことはやめてください。

☆風が強い時は、エントランスの引き戸の利用をお願いします。小さい扉は、開閉時に強風に煽られて危険な事があります。

☆土曜保育は、警備の職員がいない為、終日インターホン対応となります。年末年始も警備の職員がいない日もありますので、自動車・自転車の乗降時はお子様と手をつないで目を離さないようにしてください。

☆欠席や遅刻の場合は、9時15分までに、コドモンのアプリに理由を添えてご連絡をお願いします。連絡がなく登園されていない方は、園より連絡をさせていただきます。

☆毎日、コドモンで登降園時間の打刻をお願いします。**他のお友だちと間違えて打刻されているとの報告があります。お間違えのないようにご確認をお願いします。**

☆流行性の疾患にかかっているお子様を連れて園内に入ることにはできません(他児に感染してしまう可能性がある為)ので、兄弟姉妹の送迎時に流行性の疾患にかかっているお子様を同伴の場合は、コドモンで知らせていただくかインターホンで送迎に来たことをお伝えください。担任または、事務所職員が門扉まで送迎しますが、9時までは事務所に対応する職員がいないことをお含みくださり、9時以降の対応といたします。くれぐれもお家や駐車場にお子様を1人置いての送迎は、安全上しないでください。

## 法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。

## 苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子  
苦情解決責任者：五十嵐宏枝  
第三者委員：畑 健次郎・花岡 尚樹  
酒井 咲子



## 冬休みの過ごし方

◎暖房の完備した生活で、子どもたちも少し寒くなると室内に閉じこもることが多く、手洗いやうがいなどは、水が冷たい為、簡単に済ませがちです。今までの習慣が崩れないように気をつけてください。また、薄着の習慣を身に付け、肌を鍛えて自律神経を刺激し、免疫力を高めて強い体を作りましょう。

◎家庭内は絶対に安全!?

マンションのベランダからの転落事故や車内の置き去り・ドラム式洗濯機内の閉じ込めなど、子どもが命を落とす悲しいニュースを耳にします。子どもは好奇心旺盛ですので、興味を持ったものに近付いたり触ったり、登ったりして確認しようとする。年齢によっては、子どもたちにも危険なことを十分に知らせ、事故の予防に努めましょう。

◎火の用心

冬は空気の乾燥から火災の発生しやすい時期です。一瞬にして大切な物や尊い命までも奪ってしまう火災。火の元は十分に注意してください。

◎子どもの身の回りに危険なものがないか、まずは確認!

来客時や旅行中など、いつもと違う状況に置かれた子どもは、思わぬ行動をして事故に遭うことが多いです。初めて行く場所では、危険個所の有無を確認しましょう。

## 子どもを事故から守る! (こども家庭庁:事故防止ハンドブックより)

- ◆**窒息・誤飲事故**: 就寝時の窒息事故、包装フィルム・医薬品・磁石等の誤飲、食べ物で窒息
- ◆**転落・転倒事故**: ベランダ・窓・ベッドやソファ・椅子やテーブル・抱っこひも使用時の転落、ペダルなし二輪車やキックスクーターでの転倒
- ◆**自動車・自転車関連の事故**: チャイルドシート未使用、ドアやパワーウィンドウに挟まれる、こども乗せ自転車での転倒、子どもの足が後輪に巻き込まれる事故
- ◆**水まわりの事故**: 入浴時に溺れる、浴槽へ転落し溺れる、洗濯機やバケツ、洗面器による事故
- ◆**やけど事故**: 暖房器具や加湿器、電気ケトル・ポット・炊飯器、調理器具やアイロンでのやけど
- ◆**挟む・切る・その他の事故**: はさみやおもちゃでのけが、小さな物を鼻や耳に入れる、家具で打撲、ドアや窓で手や指を挟む、歯ブラシでの喉突き事故、エスカレーター・エレベーターでの事故 **について注意ポイントが記載されています。**

## 小さき者と共に

久宝教会では、西成の『釜ヶ崎』への支援として月1回、日曜日の礼拝終了後、有志が集まりおにぎりを作り、届けています。

また、12月25日(水)はクリスマスプレゼントの意味も含め、法人内の施設でお弁当を作り、釜ヶ崎に届けます。このお弁当は他教会や他団体で作られたお弁当と一緒に、路上生活を余儀なくされている方々へお配りし、年に1回ではありますが、クリスマスのお弁当と一緒に、『石鯨・靴下・手袋(軍手)』のクリスマスプレゼントをお渡しし大変喜ばれています。

今回皆様がお捧げくださいました献金は、釜ヶ崎の支援にも使わせていただきます。

また、ご家庭で使用されていない靴下や石鯨・手袋(軍手)などがありましたら、ご協力をお願いいたします。

## これからの行事予定

- 12月21日(土) 発表会：ゆりぐみ
- 12月24日(火) 2学期終業式
- 12月25日(水)~28日(土) 冬期保育
- 12月30日(月)~1月4日(土) 冬休み**
- 1月6日(月)~7日(火) 冬期保育
- 1月8日(水) 3学期始業式
- 2月8日(土) 発表会：ばら・ほしぐみ
- 3月15日(土) 卒園式：ほしぐみ
- ※ばらぐみ以下のクラスは家庭保育**
- 3月24日(金) 修了式
- 3月25日(火)~4月7日(月) 春期保育
- 3月29・31日(土・月) 家庭保育奨励日
- ※新年度の準備の為、可能な限り家庭保育のご協力をお願いします。**
- ※29・31日(土・月)の保育は13時まで**
- ※4月5日(土)は2025年度入園式(進級児は、家庭保育)**